

第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会
第 9 回作業部会（2 月 22 日開催）以降の動向について

I 第 9 回作業部会

日 時 2 月 22 日（水）午後 7 時 0 9 分から 9 時まで

会 場 クリーンセンター仮設事務所 3 階会議室

参加者 早川、村井、塩澤、藻谷、島、木村、興梠、千綿、越智、平田、
山崎、新垣、小澤会長

事務局：クリーンセンター（木村参事ほか 3 名）、

議事・主な意見等

1 市役所北エリア整備の検討について（意見交換）

- ・北エリアは、3 方（①利用者 ②観覧者、見学者 ③住民や通りかかった人）よしのエリア。
- ・北エリアで行われるあらゆる機会において、3 方よしの状況をつくることにより、利用者、関係者間の相互理解を深め、地域に活力を生み出し、地域力を高める。
- ・北エリアの全て利用者、関係者は、この理念のもとに活動する。この理念を成り立たせる環境整備や管理運営を行う。
- ・北エリア全体の利用を調整する場（「（仮称）北エリアフォーラム」、以下「フォーラム」という。）を設けたらどうか。各施設の管理主体、今現在も管理主体がそれぞれの施設で異なっているが、各施設の運営主体と、そこを利用する人たちの参加によるフォーラムを設ける。
- ・予約して占有しなければ利用できない施設、部屋について、予約がない時は自由利用とする。
- ・予約占有利用で稼働率が高い施設の場合、定期的に自由利用できる機会をあえて設ける。
- ・北エリアの施設同士、利用を融通し合う。今は一切ない。そこをフォーラムの中で調整して、例で挙げているコミセンのイベントのときには、テニスコートにシートを敷いて使えるようにする、ということの利用を調整する、相互に融通しあう。

- ・北エリア全体を使った事業を企画、実施する。
- ・利用しない人にとって、野球やテニスをやらない人にとっては、野球場・テニスコートは関係ない場所になっている。一方、利用者から見ると、周辺のこととは関係ない。意識に入らない。この状況から、相互理解は生まれない。
- ・各施設の管理運営主体がそれぞれに利用者の視点で管理運営をしている。だから、あんまり観覧者とか見学者、あるいは住民や通りかかった人への意識がされてない。
- ・スポーツ施設の利用者の行動を考えると、社会貢献から離れている。
- ・フォーラムを設立して相互に調整しながら、市民に開放していくというのは、非常にいい。
- ・防災訓練の日はスポーツ大会を中止にして、市民が参加できるようにする。そういうことが地域力の向上になる。
- ・イベントとか防災訓練であれば、日にちを決めて協力しようということとはできる。
- ・予約は管理運営主体がやる。それはいままでと変わらない。全部をそれぞれが管理する。みんながフォーラムで調整する。
- ・利用の仕方はフォーラムの中で検討すればいい。
- ・中央公園北側の野球場とサッカー場は、占有利用していないときは、誰でも入ってサッカーとかキャッチボールとかやっている。
- ・約束事も利用者の中で自然に作っていけばいい。
- ▶ 自由利用については、野球場、テニスコートでいえば教育委員会、生涯学習スポーツ課の判断になる。利用者が協議して、自由に開放しようという話にはならない。
- ・自由利用を広げる。誰もが行ける楽しさがある場所にならないと、使う人だけの閉鎖的な場所でしかないし、関係ない人がほとんどになってしまう。
- ・「お互いさま」の状況を作らないと、配慮なんかしない。全部管理によって区画されて、そこに入っていけないという状況があるから、それぞれが関係ない場所になって、そこからはなんの相互理解も生まれない。

- ・武蔵野市内のあらゆるところの地域を活性化しようというときに、地域にある資源を最大限活用しなきゃ、できない。それが、条例という制度を変えることでできるのなら、変えた方がいい。
- ▶ ソフトとハードを同時に進めていくのが望ましいが、ソフトは段階的にやっていかないと、いっぺんにうまくいくものではない。
- ・クリーンセンターと体育館の間に、横断歩道をもう一個設置して、信号を付けてもいい。
- ・スポーツ施設の運営側が、もっと魅力的にするにはどう考えるのか、そういうものも出してこないとよくなる。
- ・市が管理している区域なのに、それが全然連動していないばかりか、これがあることで、まちが分かれてしまっている。
- ▶ 野球場とテニスコートの位置は変わらない。北エリアの整備は、その中でどう工夫できるかということ。
- ▶ デッキの下に杭を打っているので、管理棟の位置は変えられない。エコプラザの入口の話は今後議論してもらいたい。
- ・(旧クリ南西側の) 角のところの開放感、エコプラザが見える開放感と明るさがほしい。
- ・芝生広場側に開放的な入口を作る。階段から降りてきて、芝生広場を通過して、エコプラザに入ってくるという経路がないといけない。
- ・(プラットホーム北側の) あそこの屋根はいらぬ。
- ▶ (公園内の) 防災倉庫は一回壊すと、次、作れない可能性がある。

2 エコプラザ（仮称）検討市民会議について（意見交換）

- ・拠点というと、拠点施設という立派なものがある、そこから垂直統合的にリソースを振り分けるみたいなイメージがする。でも、ごみの問題とか環境の問題はそういうことじゃなくて、各地域で個人レベルで行動、ごみの減量化とか環境問題に対して行動していくという絵姿になると思う。
- ・エコプラザに来た人が、エコプラザでなにかやるというよりは、各地域に自分の地域に行って、コミセン使ってなにかやるとか、ご近所同士でなにかやるとか。そういうのが、市内全域で広がって行って、さ

らにその活動が水平的に波紋が広がるように、連携して広がって行って、市域全体を覆っていく。そのときに、ごみが減量化するし、たぶん低炭素化も進むという絵姿。そう考えると、拠点という言い方がイメージが違う気がする。

II 第10回作業部会

日時 3月30日(木)午後7時08分から9時17分まで

会場 クリーンセンター仮設事務所3階会議室

参加者 早川、村井、塩澤、島、木村、興梠、千綿、越智、高石、島森
事務局：クリーンセンター（木村参事ほか3名）

議事・主な意見等

1 市役所北エリア整備の検討について

- ・新クリ東側コミュニティスペース（17mセットバック）
- ・南側歩道、植栽計画（新クリ南正門から東・市役所交差点まで1mセットバック）
- ・新クリ北側野球場周り（3mセットバック）
 - ・ランニングコースから3mセットバックして、エコセメントのブロックを敷き詰めた。
 - ・デッキ下のトイレは、防災性能を持っているトイレとして設置（男子大便器2個、女子大便器3個）。
 - ・見学者コース2階のトイレを一時開放（避難所開設までの3日程度）
 - ・見学者コースの使い方を決めておかないと、避難者であふれる。
 - ・避難者で占拠されることを前提にして使い方を考えた方がいい。
 - ・運用のしかたとしては、大震災が発生したら、その場で閉鎖する。安心を確認してから、施設を一時開放する。
- ・緑町コミュニティセンターエレベーター設置
- ・南側歩道整備（新クリ南正門から西・交差点まで）
 - ・高低差が1mくらいあり、木が密集している。
- ・西側歩道整備（新クリ周り）
 - ・2mくらい拡幅したいが木もある。デッキを作って木を避けることは可能。

- ・西側歩道整備（テニスコート・緑町コミセン周り）未
 - ・テニスコートのところが比較的空いており、2 mのセットバックは可能。
 - ・緑町コミセン周りの2 mセットバックは玄関のスロープの処理、看板等の移設が必要。
 - ・木が密集しているので、どう整備するか悩みどころ。
- ・新クリ北側テニスコート周り未
 - ・テニスコートのフェンスの位置は変わらない。
- ・ふれあい広場北側遊歩道未
 - ・ふれあい広場を歩道替わりに利用している人がいるが、ぬかるんだりするので、どうするか。
- ▶ 新管理棟の規模、位置については動かさない。
- ▶ 東京都駐車場条例附置義務駐車場29台確保が必要。
- ▶ 東京都自然保護条例と市のまちづくり条例の緑化基準から、緑化面積20%が必要。
- ▶ プラットホームはなるべく原形を残す。お金のかからない方法を考えている。
- ・プラットホームの映像を記録として撮っておきたい。プロジェクションマッピングで開いたように見える。
- ▶ ごみピットの扉は電源がないので開かない。
- ・パークタウン側からエコプラザ側にゆるやかなスロープがあるとうれしい。
- ・パークタウン側からエコプラザ側にアプローチできるのが大事。
- ▶ 人の通るメインの動線を決めないといけない。
- ▶ エコプラザの出入りは、基本的には徒歩か自転車。
- ・人と自転車だけが通るスロープなら、ウッドデッキで作ることができるから、そんなにお金をかけずできる。
- ・車で来られると、勝手に駐車場に車を置かれて、違うところに行かれてしまう。
- ・大階段の下、市役所側のL字型のところ、そこには木を植えていい。
- ▶ 芝生広場は死角が多く建物も危ないので、昼は開放で夜は閉めたい。

- ・ 立体駐車場にしたらどうか。
- ▶ 立体駐車場は維持費もかかり、景色的にもよくない。
- ▶ 駐車場はクリーンセンターに来た人だけが停められる。
- ・ クリーンセンターに来た人かどうかを、どうやって見極めるのか。
- ▶ 見極め（ルール）は、運営の時に考えるしかない。
- ・ 北エリアの役割を踏まえて、防災の考え方を確認しておく。
- ・ 西側歩道からテニスコートに入る遊歩道のスロープをもう少しゆるくしないと。
- ・ 陸上競技場は桜の季節に毎年開放しているが、なぜいつも開放しないのか。魅力的な場所なのにもったいない。
- ・ 総合体育館には、利用者アンケートの自由意見への対応策が掲示されているが、利用者だけに意見を求めているだけ。
- ・ 地域の魅力を高めることは商店街で考えるとわかりやすい。店を閉めておくだけで、商店街の価値が下がってしまう。
- ・ タワーズマルシェを5月27日、28日に行うが、それにあわせてコミュニティスペースでイベントをやりたい。場所だけ貸してくれれば、ノウハウはこちらで持っている。
- ▶ 6月11日にエコマルシェを開催予定。
- ▶ いろいろ検討してもらいたいですが、予算措置の関係もあるので、できれば夏くらいまでに決めていきたい。

Ⅲ タウンウォッチング

日 時 5月14日（日）午前10時から正午まで

会 場 北エリア周辺

参加者 早川、村井、塩澤、島、木村、興梠、藻谷、越智、高石、会長
事務局：クリーンセンター（木村参事ほか3名）

1 西側出入口付近

- ・ 高低差110cmある。
- ・ 現状のスロープは自主的に作ったもので、今のバリアフリーの基準に対応していない。作り変えるとお金がかかる。
- ・ 出入口の場所を変えれば、西側の出入口はいらないということもあり

うる。残しておく選択肢もある。

- ・ 2 mセットバックすることを考えている。
- ・ 歩道を広げると、木を除かなければならない。大木はツリーサークル等にする。中・低木は抜くか移植する。ツバキは抜いてもいい。
- ・ 歩道を広げると、相当木に影響を及ぼす。
- ・ 西側車道はいじらない。
- ・ 南西側交差点との高低差が1 mある。
- ・ 旧事務所棟の駐車スペース4台分は削れない（附置義務の中にカウントしている）。
- ・ 低木類やツバキは緑化のカウントに入っていないので、抜いてもよい。
- ・ 事務所棟出入口の防水の関係から庇は壊せない。

2 煙突・芝生広場付近

- ・ 芝生広場をどう通すか。
- ・ エコプラザの搬入口をどうするか。
- ・ エコプラザの東側壁面に出入口を新設する。ごみピットの扉の1か所に出入口を新設する。
- ・ パッカー車の出入口だったところそのまま残す。

3 エコプラザ南側歩道付近

- ・ クリーンセンター側にサクラがある。歩道を広げたいが、サクラが邪魔をしている。
- ・ ベンチのところを、階段で敷地内に降ろすことは可能。
- ・ 低木とツバキは切る。高木をメインとする。
- ・ スポットで歩道を広げることは可能。
- ・ 手すり（フェンス）は取る。

4 エコプラザ南西交差点付近

- ・ エコプラザへのアプローチについて、高低差が1 mあり、スロープをつけると20 mくらい必要となる。
- ・ スロープを折り返す方法はできないか。

5 エコプラザ西側歩道付近

- ・ 歩道が1.1 mくらいしかなく狭い。2 mセットバックする。高木のところはくり抜く。高低差があるので、柱を建てて、デッキにする方

法もある。

- ・テニスコート西側の部分については、高木が少なく、4 mくらい空いているので、2 mのセットバックが可能。
- ・テニスコートのフェンス側に植栽は要らない。

6 テニスコート・暫定駐輪場付近

- ・体育施設のほうと共同利用ができないか意見交換している。
(テニス大会のときはコミセンが協力、コミセンのイベントのときはテニス利用者施設利用が協力。通常利用のときは暫定駐輪場を共同利用)

7 緑町コミュニティセンター付近

- ・2 mのセットバックを想定して、敷地内の舗装工事を行っている。
- ・セットバックした場合、スロープの傾斜が取れない。横にスロープを伸ばすか検討する必要がある。
- ・コミセン北側は防災倉庫を東側に動かして、ふれあい広場と一体化したい。大木・シンボルツリー(2054番)のサクラの木が切れれば(木は枯れている)、動かせるのでは。
- ・掲示板が4つあるので、整理したほうがいい。

8 テニスコート北側公通路付近

- ・雨が降ると、通路がぬかるみになる。土になっているか、ここをどうするか。
- ・ブロック、玉砂利みたいなブロック、チップ等の意見あり。
- ・テニスコート北側のベンチ周辺の腰高のツツジは抜いていい。
- ・普段はベンチに人がいない。防砂用のネットが設置されていて、ベンチからテニスコートが見にくい。ベンチの場所を考えたほうがよい。ホームレスもいる。
- ・入れない入り口と防火水槽。植栽のメンテナンス等で車が入る。
- ・防火水槽のある出入口の車止めは開けられない。はずすと、通路から車道への飛び出しが起こる恐れがある。

9 子ども遊具付近

- ・遊具の西側の木を整理してほしい。緑町のお祭りでテントを張る際、じゃまになる。
- ・段の部分を広げると、使いやすくなる。

- ・子どもが飛び出さないように遊具廻りだけを段を付けて、遊歩道を広くする。テニスコートの北東角のフェンスを隅切り状にカットして歩きやすくする。
- 10 野球場付近
- ・夕方の開放について、体育施設と意見交換している。
- 11 テニスコート南側通路付近
- ・1 mくらいセットバックしたいが、木がマウントしている。
 - ・クリーンセンター側のフェンスは取る。
 - ・ツバキ取って、50 cmくらい下がれば。
 - ・通路の幅は広げなくてもいい。
 - ・エコプラザの底を取るかどうかは、今後検討。
 - ・プラットホーム北側は入れる。
 - ・芝生広場からの出入口の場所をどこにするか。
- 12 野球場北側付近
- ・2本サワラを切って、クリーンセンターからヤマボウシを移したが、1本は枯れた。
 - ・マテバシイは、防砂的な役割と思われるが、密度が濃いので、間引いてもいい。
- 13 北東出入口付近
- ・勾配をゆるやかにするため、地盤を30 cm立ち下げたらどうか。
 - ・自転車の飛び出しを防止するため、中央公園のような車止めにしたらどうか。
- 14 体育施設倉庫付近
- ・トイレと倉庫は共同利用。トイレは防災用にも使えるトイレ。
 - ・通路のクリーンセンター側は舗装した。
- 15 コミュニティスペース付近
- ・暫定スロープがあったが、なくした。
 - ・駐車場は作らないことにした。物入れやイベントで車を入れることはある。
 - ・通用門の中（メンテナンス通路）に駐輪場と4台分の駐車場スペースを設けた。

- ・ 6月11日（日）に事業者提案イベントのエコマルシェを開催する。メインは見学だが、屋台をいくつか出す。今後、スペースの使い勝手を検証する。
- ・ コミュニティスペースは、すこし勾配がある（水はけ等の理由で）。

16 デジタル・サイネージ付近

- ・ 左側に測定値を表示。右側にインフォメーションを表示。
- ・ 1日60人くらい来館されている。自由見学は午後が多い。
- ・ ノシバを張った。

17 南側植栽付近

- ・ エゴノキ、ツツジ、サツキの花が咲いている。
- ・ 正門付近にモミジあり。

18 総括

- ・ 出入口のところは、夜間、門扉で閉めたい。
- ・ 建物さえセキュリティをしっかりとすれば、門扉はなくてもいい。
- ・ 芝生広場を24時間開放するかどうか。
- ・ 事故があったときの責任の所在を考えなければいけない。
- ・ セキュリティ等を含めて、今後、議論していきたい。

IV 第11回作業部会

日時 5月18日（木）午後7時05分から9時08分まで

会場 クリーンセンター仮設事務所3階会議室

参加者 高橋（豊）、村井、塩澤、島、藻谷、木村、興梠、千綿、越智、平田、山崎、島森、小澤会長

事務局：クリーンセンター（木村参事ほか2名）、

議事・主な意見等

1 市役所北エリア整備の検討について

事務局より第9回作業部会（2月22日）、第10回作業部会（3月30日）、タウンウォッチング（5月14日）、の動向を報告した。作業部会やタウンウォッチングで出された委員意見をもとに、事務局が「新クリーンセンター外構ゾーニング案」を作成・説明した。

外構ゾーニング案に対する主な委員意見は以下のとおり。

- ・旧クリーンセンタープラットホームのごみ投入扉を開放して溶接し、ガラスを張ったらどうか。
- ・エコプラザの出入口がデザイン上重要なポイントになる。デザイン性に統一性を持たせることで、この施設が生きてくる。
- ・付置義務の駐車場19台分が管理棟西側に寄せられれば理想的。
- ・昼間、パッカー車が出入りするフィールドに人が入ってくることは好ましくない。
- ・エコプラザの駐輪場は大階段の下に設置する予定。
- ・セキュリティについては、基本的には植栽で、スロープを作ったところは門扉をつける。
- ・夜、人目がないと、たまり場になることを考えたほうがいい。
- ・防犯カメラを設置することで、セキュリティを強化する方法もある。
- ・夜間警備をしたらどうか。
- ・建物は閉めておいたほうがいいが、芝生広場は開放する。
- ・芝生広場は、北エリア全体で見ると、南北を貫く空間。
- ・芝生広場の照明については、明るくする方法もあるし、明るくしない方法もある。
- ・エコプラザの北出入口と西出入口については、夜間は柵やドアを設置してもいい。
- ・出入口に同じようにゲートがあると、それだけで感じが悪い。
- ・最初の考え方として、緑町三丁目と市役所側をつなげるイメージで作っていた。その考え方が大事。

続いて、作業部会やタウンウォッチングで出された委員意見をもとに、事務局で「北エリアの現状と課題」を作成・説明した。

北エリアの現状と課題に対する主な委員意見は以下のとおり。

- ・緑町コミセン前にある2つの掲示板については、緑町コミセンのものではない。
- ・緑町コミセンの駐輪場の屋根がないと、ずぶぬれになる。
- ・駐輪場の屋根がないほうが、フレキシブルに使える。

- ・防火水槽のところの柵は見栄えが悪い。
- ・テニスコート周辺のツツジは全部刈り取ったほうがいい。
- ・公園の歩道については、中央通り桜並木公園の簡易アスファルトのような舗装がいい。

2 その他

事務局より、エコマルシェ（6月11日開催）及び景観ガイドライン啓発のためのシンポジウム（5月21日開催）の概要を説明した。

V 第12回作業部会

日時 6月22日（木）午後7時04分から9時09分まで

会場 クリーンセンター仮設事務所3階会議室

参加者 早川、村井、塩澤、島、藻谷、木村、興梠、越智、平田、高石、島森、小澤会長

事務局：クリーンセンター（木村参事、千葉課長補佐、三浦係長、神谷主査、関主任）

欠席者 高橋（健）、高橋（豊）、千綿、岡田、山崎、花俣、新垣、水谷副会長
議事・主な意見等

1 市役所北エリア整備の検討について

事務局より第11回作業部会（5月18日）の動向を報告した後、事務局で作成した資料「市役所北エリア防災対策」を使い、市地域防災計画の中で記載されている項目から、北エリアが広域避難場所として位置づけられていること、緑町コミュニティセンターが地域支え合いステーションとして位置づけられていること、自主防災組織として大野田地域防災の会が設立されていること、大野田小学校、第四中学校が一時集合場所・避難所と位置付けられていることについて説明した。

さらに、事務局から、クリーンセンターの運転管理を行う事業者が提案している災害時の対応策について説明した。その概要は以下のとおり。

- ・発災時は工場棟を閉鎖、見学者を避難誘導、施設の安全確認を行う。安全が確認された時点で、クリーンセンターを帰宅困難者支援ステーション的役割として、施設一部開放と、市民向けサービスを開始する。

- ・ 2階見学者通路、ホール2・3を開放し、市民を受け入れる。
- ・ ホールで充電・給湯サービスを開始する。
- ・ 2階見学者通路のトイレを開放する。
- ・ 敷地内のデジタルサイネージ（電光掲示板）で情報提供する。
- ・ ラジオを設置し、FMむさしのもしくはNHKを放送する。
- ・ 市の一時集合場所・避難所が開設された場合、避難者をそちらに誘導する。クリーンセンターの一部開放は、発災から3日目までを目安とする。

市役所北エリア防災対策に対する主な委員意見は以下のとおり。

- ・ 地域支え合いステーションという言葉だけが独り歩きしてしまい、コミセンに行けば避難所と同じような待遇が受けられるような認識がある。言葉だけ流れていったら、地域住民が頼ってしまうので、慎重な対応が必要である。
- ・ 事業者が契約上やらなければいけないことは何かということを説明してもらいたい。
- ・ 発災から3日以降は、ごみがまちにあふれてくる。不衛生な状態になるから、ごみ焼却場が守られているなら、閉めておいて、ごみの焼却あるいは収集をしたほうがいい。
- ・ 少数の弱者の救済は人命救助として必要かもしれない。
- ・ 災害が起きたときに、人がどういう行動をとるか考えると、一番安全そうなところに行く。そうすると、緑町コミセンに行くより、クリーンセンターに行く。それを考えた準備が必要。
- ・ 避難者をさばいたり管理する人はいるのか。
- ▶ 事業者の主たる仕事は運転管理。日常動いているときは、プラットホームの処理とか受付とかあるから、フルの人数がいる。しかし、夜間・日曜・祭日については、最小限の運転管理の人数しかいない。
- ・ スペースからいえば、運動施設のほうがボリュームがでかいので、その管理団体との擦りあわせをしておかないといけない。
- ・ デジタルサイネージでは、テレビ映像を流せないか。
- ▶ デジタルサイネージでは、テレビ映像は流せない。またセキュリティ

の関係で、パソコンとつなげない。

- ・ 昼間このへんにお勤めの方とか、大企業は、防災備蓄を義務付けられている、職員の3日分とか。都心では、絶対に家に帰すなど。そういう対応がされている中で、ここの想定をどう見るか、考える。
- ・ 市役所北エリアでなにができるかを考えることが、我々委員としてできること。
- ・ クリーンセンターの耐震性能はどのくらいか。
- ▶ クリーンセンターの耐震性能は通常レベルの1.25倍。震度7程度の地震が起こっても、一定程度の機能は果たせる。
- ▶ 焼却炉は震度5強で止めるようになっている。
- ・ 避難所と学校と一時避難場所の区別をつけて、みなさんに知らせる必要がある。建物があると、避難所とってしまう。
- ▶ クリーンセンターを開けるイコール誰かが入ってくるということ。場合によっては、占拠される可能性はある。そうすると、事業者としての職務、本来の運転管理の職務ができなくなる可能性はある。
- ・ いろいろ提案が出ているが、できないなら書かないほうがいい。

2 市役所北エリア整備のまとめについて

事務局で作成した資料をもとに、「市役所北エリア整備のまとめ」について意見交換を行った。7月12日の第6回協議会以降も、引き続き意見交換を行うこととした。